



### 第5回 北アルプス大規模土砂災害対策連携会議 【会議】

日時：平成28年10月28日（金） 15:00～17:00

場所：立山元気交流ステーション「みらいぶ」

参加数：34人

#### ■プログラム

講演 『2016熊本地震による土砂災害』

京都大学 防災研究所 流域災害研究センター 藤田 正治 氏

意見交換会 『関係機関における大規模土砂災害対策への取り組み』

- (1) 避難勧告のガイドラインの解説
- (2) 北陸地方整備局における大規模土砂災害に対する対応
  - 北陸地方整備局河川部 ●各事務所（立山・松本・神通川・黒部川）
- (3) 各市町村における災害対策への取り組み状況について
  - アンケート結果紹介 ●各市町村における取り組み状況
- (4) 各県における災害対策への取り組み状況について
- (5) 討議

#### ■出席者（敬称略）

平松晋也（信州大学農学部教授）、藤田正治（京都大学防災研究所教授）、堤大三（京都大学防災研究所准教授）、八嶋厚（岐阜大学工学部教授）、吉柳岳志（富山県土木部砂防課長）、蒲原潤一（長野県建設部参事兼砂防課長）、名張誠（岐阜県県土整備部砂防課長）、中山隆治（環境省長野自然環境事務所長）、高橋博幸（環境省松本自然環境事務所長）、石田孝司（土木研究所上席研究員）、赤澤史顕（土木研究所研究員）、関係自治体（富山市、黒部市、上市町、立山町、松本市、大町市、白馬村、小谷村、糸魚川市、高山市、飛騨市）、北陸地方整備局（河川部、松本砂防事務所、黒部河川事務所、立山砂防事務所、神通川水系砂防事務所）

#### ■設立主旨

北アルプス地域は、脆弱な地質構造を持つ急峻な山地で構成されており、平成22年に公表された深層崩壊推定頻度マップによれば、「集中豪雨等により深層崩壊が発生する頻度が特に高い地域」が集中しており、大規模土砂災害発生に備えた取り組み強化が求められる地域です。さらに、大規模土砂災害発生時の初動対応を考えた場合には、刻々と変化する現象を的確に分析し、臨機の対応方策を見いだすことが重要であり、速やかで広域的な関係者の連携、とりわけ学識経験者と行政との連携が不可欠です。

このような背景から、北アルプス地域の関係者で構成される連携会議を平成23年度に設立し、毎年、大規模土砂災害対策に対する理解を深めてきました。今年度の連絡会議は立山砂防事務所管内で開催されました。



地元代表挨拶

舟橋 立山町長

講演者

藤田 正治 氏

会場の様子

**藤田氏**：熊本地震では、4月14日と16日に異なる断層のズレによる地震が発生し、土砂崩壊が発生。その後、余震と降雨のため崩壊が拡大し土砂流出が継続しています。※その他、土砂崩壊メカニズム、経緯、発生場所等について詳しい説明がありました。



意見交換会の様子

**意見交換会**：避難勧告ガイドラインや土砂災害警戒情報等の関係機関における大規模土砂災害に対する対応について、アンケート結果も踏まえ、活発な議論と意見交換が行われました。



第5回 北アルプス大規模土砂災害対策連携会議 【合同調査】

日時：平成28年10月29日(土) 07:50~15:30  
場所：室堂 弥陀ヶ原火山

■プログラム

合同調査 行程

09:00 【集合】立山砂防事務所(事務所長による解説)

10:30~13:00

室堂(弥陀ヶ原火山視察)等 現地視察

Point① 室堂ターミナル展望台(弥陀ヶ原火山周辺の概要)

Point② ミクリガ池(火山湖群の説明)

Point③ 地獄谷(近年の火山活動の説明)

Point④ 血の池地獄(湖沼堆積物の説明)

Point⑤ 赤壁露頭(噴火堆積物の露頭説明)

Point⑥ 雷鳥沢野営場

14:30 【解散】立山砂防事務所

※出席者並びに連絡会議の要旨については、前項(1/2)を参照願います。

■合同調査

立山砂防事務所に着後、大坂 事務所長による白岩砂防堰堤並びに本宮砂防堰堤の解説が行われました。その後、室堂へ向け出発し、移動中のバス内でも同 事務所長による本宮砂防堰堤・称名川についての解説がありました。

室堂到着後は、室堂ターミナル展望台にて弥陀ヶ原火山周辺の概要説明、ミクリガ池では火山湖群の説明、地獄谷では近年の火山ガスに関する動向について説明があり、活性化している噴煙を実際に見てもらいました。さらに、血の池地獄では、火山ガスの状況を監視する火山ガスステーションや火山堆積物が露頭している赤壁露頭を見ながらの解説がありました。

当日の室堂周辺は霧雨が降り、天候には恵まれた状況ではありませんでしたが、雲の切れ目から、青空と壮大な景色を見ることが出来ました。



事務所長解説(立山砂防事務所)



Point① 室堂ターミナル



Point② ミクリガ池



Point③ 地獄谷



Point④ 血の池地獄(火山ガスステーション)



Point⑤ 赤壁露頭